



市民憲章

宮古市、田老町、新里村が一つとなり、2005年6月、新しい宮古市が誕生しました。

その後、2010年1月に川井村が新しいまちづくりに加わり、さらなる発展に向けて共に歩み始めました。

宮古市は、本州最東端に位置し、太平洋から昇る太陽を迎え、緑深き森から流れる川が大海にそそぐまち、人びとのきずなを大切にするまちです。

宮古 みんなが やすらぐ このまち みやこ

私たちは、このまちを慈しみ、森、川、海と人が調和する安らぎのまちをめざし、ここに市民 憲章を定めます。

こころ育む美しい森 自然や環境を大切に、美しいまちをつくりましょう。

いのち育む清らかな川 健康で良く学び、いきいきとしたまちをつくりましょう。

めぐみ育む豊かな海働くことに喜びをもち、力を合わせ住み良いまちをつくりましょう。

市民歌(森・川・海のみやこ)

花木鳥魚

大海のぞむ 陸中の 朝日に港 明けてゆく 浄土ヶ浜の 大空に うみねこ歌う 平和郷 森・川・海 きらめいて 森・川・海 うるわしく 自然と人との 未来を創る みんなが やすらぐ このまち みやこ

清いせせらぎ 閉伊の川 命の泉 わきいでる ふるさと目指す 鮭のむれ 銀鱗おどる まぶしさよ 森・川・海 幸多く 森・川・海 ありがとう 恵みと産業 豊かに育つ みんなが やすらぐ このまち みやこ

緑豊かな 山なみに 歴史と文化 花かおる 若葉をゆらす そよ風に あしたの夢を えがくのだ 森・川・海 おだやかに 森・川・海 すこやかに 市民と市民の 絆もかたい みんなが やすらぐ このまち みやこ



ハマギク



アカマツ



ウミネコ



サケ